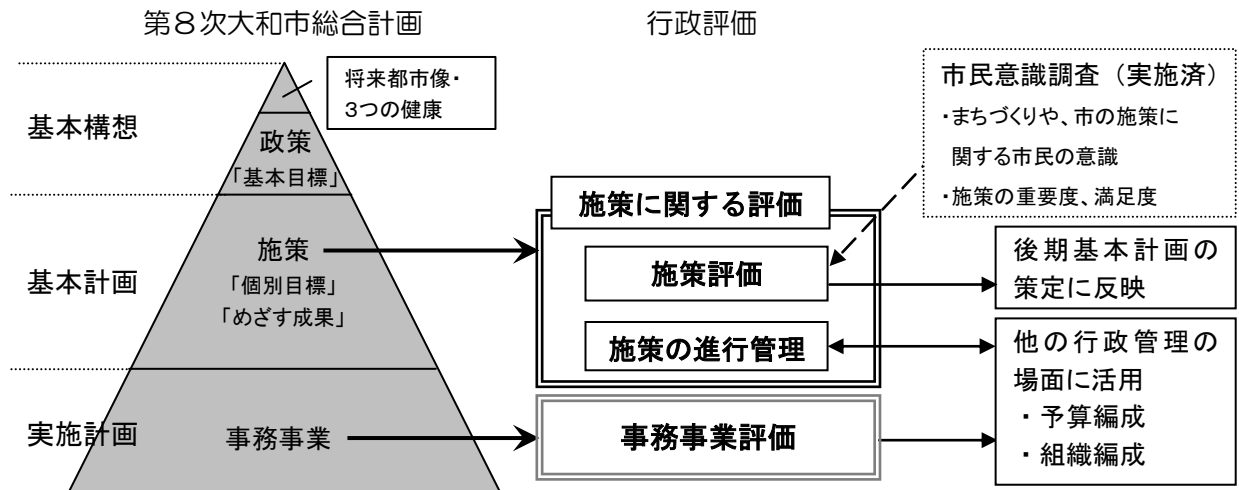


第 8 次総合計画の進行管理と施策評価の導入について

■ 施策評価を活用した総合計画の進行管理

- 社会経済環境が激しく変化する中で、市民に信頼される、質の高い行政経営を実現していくためには、市民ニーズを的確に把握し、市民生活に対して「どのような成果をあげることができたのか」を一層重視していくことが求められます。
- 第8次総合計画は、めざす成果とその成果を計る指標を明確に位置づけ、その実施効果を評価できる計画として策定しています。
- これまで、2年度にわたり「施策の進行管理」を通して各施策の進捗状況を単年度ごとに確認してきました。今年度は、総合計画の体系に基づき46の「めざす成果」について、前期基本計画における中間年度までの3ヶ年にわたる施策の達成状況を客観的に評価し、後期基本計画の策定のための基礎資料にしたいと考えています。

■ 大和市が目指す行政評価の全体像



■ 行政評価の概要

	評価	対象	目的	実施時期	評価主体
施策	施策評価	基本計画 「めざす成果」	「めざす成果」の達成状況を複数年度にわたって評価を行う。	H24 年度	【内部評価】 部長 【外部評価】 総合計画審議会
	施策の進行管理	基本計画 「めざす成果」	「めざす成果」の進捗状況について単年度ごとに確認する。	H22 年度 H23 年度 H25 年度	【内部評価】 部長 【外部評価】 総合計画審議会
事務事業	事務事業評価	実施計画 「事務事業」	事務事業の効果を点検し、成果、効率性を重視した業務の執行を図る。	毎年度	【内部評価】 課長